

## 令和7年度コンサルタンツ幹事会 意見交換会を開催



(挨拶を頂いた川島室長)



(農業土木会館会議室において 向かって左から、大久保幹事、松浦幹事長、施工企画調整室川島室長、飯島課長補佐、西牟田係長、高田幹事、柚原幹事(写真に入っていないが、佐々木幹事、若洲幹事、上野幹事、皆川アドバイザーが参加))

令和7年7月29日、農林水産省施工企画調整室川島室長を始め担当者の皆様に参加頂き、コンサルタンツ幹事会から入札契約制度の改善等について、提案を実施し意見交換を行いました。

意見交換の冒頭、川島室長からのご挨拶として、①これまでも意見交換でいただいた提案については、逐次、制度に反映し改善を図っている、②本日の提案についても、直ぐに対応できるもの、データ収集・分析が必要なもの等に区分できると思うので、実行できるところから進めて参りたいとの話を頂きました。

コンサルタンツ幹事会からは、会員に対するアンケート調査(後期分)に基づき、①設計変更等に対する適切な措置、②照査報告の確実な実施、③発注者・設計者・施工者による工事円滑化会議への参加、④業務の円滑な促進、⑤情報共有システムに関する課題、⑥WEB会議の活用に当たっての課題、⑦プレキャストコンクリート製品の導入促進に当たっての課題に加え、アンケート以外に⑧宿泊費の精算に係る課題について提案を行いました。

施工企画調整室からは、提案の多くは運用面での改善で対応できることから、農政局に対し適切に指導を実施していくとの回答とともに、宿泊費の精算に係る課題については、運用を検討するとの回答がありました。また、事務局から、東北地方整備局が公表しているように、業務成績評定のデータを地方農政局でも公開して頂きたいと提案を行ったところ、持ち帰って検討するとの回答を頂きました。

最後に川島室長から、入札契約制度については、4月から新たな運用を開始、12月までに前年度及び当該年度の運用状況等を確認、1～3月に制度改正に向け検討・決定といったサイクル。昨年度までは7月と3月に提案を頂いて



(説明を行う大久保幹事)



(回答を行う飯島班長)

いるが、7月には直近の運用成果がまとまっていないこと、3月の提案は検討に反映が困難なことから、より実効性等を上げるため、提案の時期等を改善してはどうかとご提案を頂きました。他の部門やも共通しており、部門横断的に事務局で検討を行うこととしました。

### 【提案の趣旨】

- ① 農業農村整備事業における「調査・測量・設計」業務に関する入札・契約制度については、品質と技術力をより重視する方向で順次改正が進められており、制度の定着と運用の適正化に向けた取組が着実に推進されてきている。
- ② 昨今、資材価格や人件費の高騰により、事業費の単価が上昇し、同じ予算規模で実施できる事業量が減少する傾向にあり、農業農村整備事業における調査・設計・施工の各段階において、より一層の効率化が求められる。
- ③ 人件費については、業界全体で人材確保が

困難になりつつあり、若手をはじめとした技術者の担い手が減少するなか、企業経営の安定化を図り、技術者にとって魅力ある待遇や働く環境を整えていくことが喫緊の課題となっている。

④ 一方、政府においては本年4月、食料・農業・農村基本計画が閣議決定され、農業・農村の持続的な発展に向けた基盤整備の重要性が改めて示され、スマート農業の推進、気候変動への対応、農地の集積・集約化の支援などを推進するに当たり、これらを下支えするインフラ整備のあり方も今後一層重要となる。

⑤ 当協会では、入札・契約から業務実施、完了に至る一連のプロセスにおける課題を、会員企業へのアンケート調査を通じて把握し、改善策を提案してきている。今回の提案は、「農業農村整備の業務実施に関するアンケート調査」のうち、後期分として令和6年12月末までに取りまとめた結果に基づくものであり、今後の制度改善に向けたご検討をお願いする。

| ■ コンサルタント幹事会からの提案と農林水産省の回答                |                                                                                                                                         | 農林水産省の回答                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 区分                                        | 提案内容                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
| 1. 「農業農村整備の業務実施に関するアンケート調査結果（後期分）」を踏まえた提案 | ①設計変更等に対する適切な措置について【継続要望】<br>業務の実態に合わせて工期・金額の適切な契約変更を行うよう、ご指導をお願いいたします。特に工期の変更については、業務進捗上、合理的に延長の必要性が認められる場合は柔軟に対応いただけるよう、ご指導をお願いいたします。 | 業務の検討過程で生じた追加作業に必要な費用等については、適切な設計変更を行うよう、適切に指導して参りたい。また、追加作業の指示段階で、予算や工期の確認を行うよう指導して参りたい。特に、年度を跨ぐ工期延長についても必要があれば適切な手続きを行うことを指導する。                                                                                                                                                                      |
|                                           | ②調査報告の確実な実施について【継続要望】<br>調査報告の様式が定められていない工種について、様式の拡充をお願いします。また、標準様式が提示されていない業務については、様式の検討も含めた十分な歩掛の確保をお願いいたします。                        | 標準様式のない業務については、事例を収集し標準的な様式を示せるように検討して参りたい。予算面で歩掛りが実態に合わない場合、見積もりを活用することについて適切に指導して参りたい。                                                                                                                                                                                                               |
|                                           | ③発注者・設計者・施工者による工事円滑化会議への参加について【継続要望】<br>工事円滑化会議にかかる資料作成経費や交通費等、工事円滑化会議への参加に際して必要となる歩掛りを適切に設定いただくさまよう、お願いいたします。                          | 工事円滑化会議にかかる資料作成と交通費については、「良質構造物設計施工技術検討業務実施要領」に基づき、費用と経費を計上するよう指導しているところ。工事円滑化会議の資料については、設計業務で活用した既存資料を活用するよう指導しているところであるが、新たに資料作成を求める場合は、これに見合った作業に見合う費用を計上するよう適切に指導して参りたい。                                                                                                                           |
| 2. アンケート調査以外                              | ④業務の円滑な遂行について【継続要望】<br>過年度業務成果への過度な問い合わせが発生しないよう、所内での情報共有をお願いいたします。特に異動の際は引き続きをお願いいたします。                                                | 過年度業務成果への問い合わせについては、業務報告書の内容を確認した上で、問い合わせが必要かどうかを担当課内で確認を行うよう指導して参りたい。担当者が異動する際には、これまでの業務内容についても、しっかりと引き継ぎをするよう指導して参りたい。                                                                                                                                                                               |
|                                           | ⑤情報共有システムに関する課題について【継続要望】<br>情報共有システムの使用にあたり、閲覧や承認が遅れることがあるので、適時に使用いただくよう、ご指導をお願いいたします。また、極力情報共有システムを活用し、必要な紙出力等は実施しないよう、ご指導をお願いいたします。  | 情報共有システムの閲覧承認につきましては、速やかに処理するよう指導して参りたい。通常、毎日のこのシステムを閲覧や承認が来ているか確認し、その日のうちに回答するのが基本であり、その日に回答ができないのであれば、いつまでに回答しますと回答するなど、適切に指導して参りたい。必要ない紙出力についても当然実施しないよう引き続き指導して参りたい。                                                                                                                               |
|                                           | ⑥Web会議の活用にあたっての課題について【継続要望】<br>円滑にWeb会議が行えるよう、発注者側の環境整備をお願いいたします。また、Web会議を効率的に進める方法の展開をお願いいたします。                                        | 農林水産省では政府共通の端末であるGSS端末に移行し、GSS端末の方にはTeamsのライセンス版が入っており、発注者側で無料版を使用しているということないかと認識している。仮に、無料版のソフトを使っている事業所等があれば、直接指導していききたい。ウェブ会議の運用面の改善については出席者の顔が判別できるよう、各端末で参加者全員がカメラをオンにするよう徹底する。カメラが1つの場合につきましては、発言をする前に氏名を言う等、運用面についても配慮を行うことで指導して参りたい。                                                           |
| 3. 事務局からの要請                               | ⑦プレキャストコンクリート製品の導入促進にあたっての課題について【継続要望】<br>プレキャスト製品活用を徹底し、現場打との不必要な比較を行わないよう、ご指導をお願いいたします。                                               | プレキャストコンクリート製品導入の促進にあたっては、令和7年4月7日に過去の通知を統合し、改めて通知を行ったところ。その趣旨を踏まえ、引き続き、周知徹底する。                                                                                                                                                                                                                        |
|                                           | 宿泊費の精算にかかる課題について【新規要望】<br>宿泊費の精算方法が変更となり、年度末に必ず契約変更が発生し、領収書の保管および提出に向けた整理にかかる運用にも負荷が発生しています。また、総合評価の場合は変更金額に請負率がかかるため、実費を下回ることになりま      | 【10月に農水省から通知（要望どおり決定）】<br>令和7年4月の積算基準改正に伴い、宿泊費及び宿泊手当を設計変更にて計上することとしていたところですが、「設計業務等の価格積算基準等の留意事項について」の一部を改正し、宿泊費及び宿泊手当に落札率を乗じないことが決定。<br><a href="https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/h200331/attach/pdf/index-309.pdf">https://www.maff.go.jp/j/nousin/sekkei/h200331/attach/pdf/index-309.pdf</a> |
|                                           | 受発注者双方に負荷がかからない運用、および精算額が十分なものになるよう、ご検討をお願いいたします。                                                                                       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|                                           | 業務成績評定結果の公表について【新規要望】<br>東北地方整備局が業務成績評定結果について、成績分布などの分析結果も含め公表している。地方農政局においても、同様に公表するようご指導をお願いいたします。                                    |                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |
|                                           |                                                                                                                                         | 持ち帰って検討する。                                                                                                                                                                                                                                                                                             |